



大切な命を守るために

校長 勝本 祥治

六月十一日に、気象台から九州南部の梅雨入りが発表されました。昨年と比較すると、一か月遅い梅雨入りとなり、雨や曇りの日が続く毎日です。そんな中、六月十二日に、校区内危険箇所点検及び安心安全ネットワーク会議が開催されました。資料を見て驚いたのは、昨年懸案として挙げられていた危険箇所が多くが解決されていたということでした。地域の方々に伐採したり、関係各所に何度も依頼したりした結果ですが、生見校区の皆様の御尽力に感謝申し上げます。



生見校区の風景

さて、学校では、体育科保健領域や総合的な学習の時間、学級活動、学校行事など様々な活動の中で、安全指導を行っています。その学習活動の一つにKYTがあります。鹿児島でKYTと言えば、鹿児島読売テレビを思い浮かべますが、皆さんご存知の通り、K(危険) Y(予知) T(トレーニング)のことです。危険予知トレーニングとは、教材の絵(イラスト)や写真に潜む危険を予測し指摘しあうことで、現実起こりそうな危険に気づき、事故

では、右の画像には、どんな危険が潜んでいるでしょうか。また、どうすればその危険を回避できるでしょうか。現代の子どもたちには、「危険予知」「危険回避」能力の点で課題があると「危」言われています。雨の多いこの時期の登下校や海水浴場、見通しの悪い交差点。身近な生活の中にたくさんの危険が潜んでいます。その危険を気づき、命を守る方法を親子で話し合ってみませんか。

郷土の自然を守るために ~ 生見海岸清掃 ~

6月2日(木)に生見海水浴場の海岸清掃を実施しました。

今年、まちづくり協議会と共催で

行いました。新型コロナウイルスの感染拡大防止に気を付けながらも、児童、職員、保護者、地域の方々総勢70名ほどの大人数で一斉に海岸に落ちている漂着物などを拾いました。

ごみ拾いをしながら、穏やかな波打ち際の様子に心を癒され、ゆっくりとした時間の流れを感じることができました。また、地域の方々と話をして交流を深めることもできました。改めて素晴らしい自然と地域が身近にある生見校区のよさを感じることができ、このよさを守っていきたくてみんなで感じることでした。

たくさんの保護者や地域の方のお手伝いに本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。



今月の一句
えさもって
巣箱に入る
かわいいな
一年 國生
燈司



春の一日遠足

タツノオトシゴハウス
フラワーパーク

【7月の主な行事予定】

- 1日(金) 水泳学習発表会 学級 PTA 家庭教育学級
- 5日(火) 遠泳大会試泳
- 6日(水) 委員会活動
- 7日(木) 移動図書館
- 8日(金) 学校評議員会
- 9日(土) 土曜授業 遠泳大会
- 20日(水) 終業式
- 21日(木) 移動図書館 (10:20~)
- 27日(水) 水泳記録会 6年生大会



5月20日(金)に春の一日遠足を行いました。

全校児童でバスに乗り、南九州市頰娃町の番所鼻自然公園内にあるタツノオトシゴハウスと指宿市山川町にあるフラワーパークに行きました。

タツノオトシゴハウスでは、タツノオトシゴの生態について知り自然公園内の海岸にいる海洋生物を観察することができました。フラワーパークでは、お家の人が作ったおいしいお弁当を食べた後、園内の自然や植物、素晴らしい景色を満喫することができました。特に、とても人懐っこいオオゴマダラという蝶とのふれあいを楽しんでいました。

この遠足で、見聞を深めるとともに友達との交流を深めることができました。



授業参観

今年度最初の授業参観が行われました。

お忙しい中、たくさんの保護者の方が参観してくださいました。

保護者の参観に児童もうれしそうな様子で張り切って発表する姿を見せていました。学校での普段の学習の様子を知ってもらうことができました。御参加ありがとうございました。



学校保健委員会 水難救助・救急救命講習

喜入海上保安署の方々を講師にお迎えして、御指導いただきました。

心肺蘇生のための胸骨圧迫の仕方や AED の使用法の実技講習を全員が行いました。

講師の方々の分かりやすい説明と丁寧な指導のおかげで、保護者の方もすぐに習得できたようでした。また、保護者の方々も大変意欲的で、いろいろな場面の対応の仕方について積極的に質問をしていました。



芸術鑑賞プロジェクト

「大好きな本がこんな曲になっちゃった」

今年度も芸術家の方に来ていただいて、素晴らしい演奏を披露していただきました。今年、ソプラノ歌手やピアニスト、バイオリニスト、そして朗読家の方がチームとなって、私たちがよく知っている本のお話を音楽にのせて聴かせてくださいました。それぞれの方が見せてくださった高い技術にも引き込まれることはもちろんですが、あのお話にどんな曲を付けるのか、会場にいた児童、職員全員が興味津々でした。

子どもたちの豊かな情操を育む良い機会となりました。



カブトムシが育ったよ

昨年、錦江台小学校のお友達からいただいたカブトムシを生見で捕まえたカブトムシと一緒に育てたところ、たくさんの卵を産んでたくさんの幼虫がかえりました。その幼虫を子どもたち一人一人にペットボトルで育てさせたところ、6月の初め多くの幼虫がサナギになりました。そして、13日(月)に1匹のカブトムシのメスが成虫になりました。これから、多くのサナギが成虫になって出てくることを子どもたちは、とても楽しみにしています。

今後、カブトムシをもらった錦江台小学校のお友達にも、生見小のカブトムシの成長を手紙をとおして伝えたいと思います。



カブトムシのサナギ

成虫になったメス

幼虫のお世話【昨年度1・2年生】



みんなが、笑顔に ニコニコ月間(5月25日～6月25日)

5月25日から6月25日を、2525(ニコニコ)月間(いじめ防止啓発強調月間)としています。これは、児童がいじめのない、楽しく思いやりのある学校生活を送れるように設定されたものです。

学校では、みんなが笑顔で楽しく学校生活を送れるように呼びかける標語やポスターをつかって掲示したり、思いやりいじめ防止について考えさせる道徳の授業や学級活動での話し合い活動を行ったりして、児童の意識が高まるように取り組みました。

校内ニコニコ月間標語作品

昨日のけんか おはよう笑顔で 仲直り

1年 濱村 雫

おはようで 笑顔のバトン つないでく

6年 山下 莉佳

南日本新聞「オセモコ」こども 五七 Go!掲載作品

4月27日(水)掲載

桜の木 緑のふくに きがえるよ

6年 米倉 美桜

5月25日(水)掲載

稲興奮 癒しのシャワー 穀雨かな

6年 生見 柊真